

平成14年度事務事業評価表

課長	担当

担当	競艇事業部	企画宣伝課	内線等	97-252
----	-------	-------	-----	--------

事業コード		事務事業名	宣伝協力者等記念品配布事業				
根拠法令等			A 法令	B 条例	C 規則	D その他	E なし

総合計画での位置付け
基本目標

施策名

にぎわいと活力あふれるまちづくり	競艇
------------------	----

事務事業の内容

対象	蒲郡競艇宣伝物配布協力者に
手段	年2回品物を贈ることによって
想定する成果	蒲郡競艇宣伝物配布への協力と宣伝業務の円滑化を図る。

事業の概要

項目	平成13年度実績	平成14年度実績	平成15年度計画
協力者数	343人	332人	332人
謝礼経費	706,772円	540,330円	569,500円
協力者	JR 駅、名鉄駅、バス停付近個人、酒店、たばこ店、食堂、理容店、喫茶店等		

成果指標

成果指標名	1人当たりの年間謝礼
成果指標の説明	謝礼経費 / 協力者数

事業の進捗状況 (モーターボート競走事業特別会計) (千円)

		平成13年度決算	平成14年度決算	平成15年度予算
成果指標	計画	-	-	1,715円
	実績	2,060円	1,627円	-
成果指標	計画			
	実績			
事業費	事業費	707	541	570
	人件費	836	827	843
	(人数)	0.1	0.1	0.1
	合計	1,543	1,368	1,413
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	1,543	1,368	1,413

事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明(問題点)
達成度	2	2	少ない経費で、宣伝物配布への協力を得ている。
経済効率性	2	2	年間約1,627円(1か所当たり)の経費で宣伝物配布への協力を得ており、効率性は高い。
事務効率性	2	2	年2回のお礼であり、効率的である。
必要性	2	3	蒲郡競艇宣伝物配布への協力を得るために必要である。
小計	8 / 12 満点中	9 / 12 満点中	
市民参加度	1	0	宣伝協力者へのお礼であり、市民参加度は低い事業である。
合計	9 / 15 満点中	9 / 15 満点中	
総合評価	B	B	

これまでに実施した改善点

- ・ 宣伝配布箱の設置場所を見直し、宣伝協力者を精査した。

今後改善すべき点

平成16年度予算に反映する項目

組織、人員に関する提言

各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成14年度事務事業評価表

課長	担当

担当	競艇事業部	企画宣伝課	内線等	97-252
----	-------	-------	-----	--------

事業コード		事務事業名	ポイントカードサービス事業				
根拠法令等			A法令	B条例	C規則	Dその他	Eなし

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

にぎわいと活力あふれるまちづくり	競艇
------------------	----

事務事業の内容

対象	蒲郡競艇場入場者に
手段	ポイントカードに入場ポイントを加算し、それに応じて現金又はグッズと交換することにより
想定する成果	蒲郡競艇場への来場者増と売上向上を図る。

事業の概要

(人)

項目	平成13年度実績	平成14年度実績	平成15年度計画
現金又は賞品交換総人数	4,223	4,502	4,600
開催日数	216日	241日	228日
登録会員数	10,031	11,758	13,500
ポイントカード延利用数	209,040	225,276	236,400
年間総入場者数	1,228,006	1,202,588	1,182,000

成果指標

成果指標名	開催日1日当たりの現金又は賞品交換人数	ポイントカード利用率
成果指標の説明	現金又は賞品交換総人数 / 開催日数	ポイントカード延利用数 / 年間総入場者数 × 100

事業の進捗状況

(モーターボート競走事業特別会計)

(千円)

		平成13年度決算	平成14年度決算	平成15年度予算
成果指標	計画	-	-	20.1人
	実績	19.6人	18.7人	-
成果指標	計画	-	-	20.0%
	実績	17.0%	18.7%	-
事業費	事業費	2,862	4,129	4,658
	人件費	2,508	2,479	2,527
	(人数)	0.3	0.3	0.3
	合計	5,370	6,608	7,185
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	5,370	6,608	7,185

事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明(問題点)
達成度	2	2	11,000人を超える会員登録があり、賞品又は現金との交換者も多く目標の達成度は高い。
経済効率性	2	2	賞品よりも現金の交換者が増えているが、それが売上向上につながるかは明確ではない。
事務効率性	2	2	各節ごとのデータ入力、整理などに時間がかかる。
必要性	2	3	競艇来場者のリピーターをつくるために必要な事業である。
小計	8 / 12 満点中	9 / 12 満点中	
市民参加度	1	1	競艇来場者へのサービスであり、市民全体ではなく特定ファンへのサービスである。
合計	9 / 15 満点中	10 / 15 満点中	
総合評価	B	B	

これまでに実施した改善点

・平成15年度からは、ライター(ポイント読み取り機)の設置場所を減らし、カード持参者本人のみがポイント加算するよう注意を払うようにした。

今後改善すべき点

・現金への交換が増えているが、現金交換を今後も継続するか検討する。

平成16年度予算に反映する項目

--

組織、人員に関する提言

--

各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成14年度事務事業評価表

課長	担当

担当	競艇事業部	企画宣伝課	内線等	97-252
----	-------	-------	-----	--------

事業コード	事務事業名	鉄道運賃精算事業		
根拠法令等		A法令	B条例	C規則
		Dその他	Eなし	

総合計画での位置付け
基本目標

施策名

にぎわいと活力あふれるまちづくり	競艇
------------------	----

事務事業の内容

対象	蒲郡競艇場へ鉄道を利用し来場するファンに
手段	運賃の一部(上限1,000円)を払い戻しすることにより
想定する成果	来場の促進を図る。

事業の概要

項目	平成13年度実績	平成14年度実績	平成15年度計画
年間利用者数	403,880人	415,085人	418,800人
年間総入場員数	1,228,006人	1,202,588人	1,182,000人
運賃精算額	334,354,280円	328,896,600円	333,000,000円

成果指標

成果指標名	運払利用率
成果指標の説明	運払利用者 / 総入場者数 × 100

事業の進捗状況 (モーターボート競走事業特別会計) (千円)

		平成13年度決算	平成14年度決算	平成15年度予算
成果指標	計画	-	-	35.4%
	実績	32.9%	34.5%	-
成果指標	計画			
	実績			
事業費	事業費	365,799	426,692	440,246
	人件費	1,254	2,479	2,527
	(人数)	0.15	0.3	0.3
	合計	367,053	429,171	442,773
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	367,053	429,171	442,773

事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明(問題点)
達成度	2	2	鉄道等の利用者は約30%を超えており、良く利用されているが、入場者増までには至っていない。
経済効率性	2	3	実際に利用した金額が対象であり(上限は1,000円)効率性は高い。
事務効率性	2	2	担当する従事員の減を図り、効率向上に努めている。
必要性	2	3	自場への来場者を確保するため実施すべき事業である。
小計	8 / 12 満点中	10 / 12 満点中	
市民参加度	1	0	事業の執行内容について市民の意見は聴取していないが、ファンからの要望は強い。
合計	9 / 15 満点中	10 / 15 満点中	
総合評価	B	B	

これまでに実施した改善点

- ・レジスターを平成14年7月に導入し、担当する従事員を10人から8人減らした。
- ・運賃精算窓口を3か所から2か所に減らした。

今後改善すべき点

- ・S Gレースで限度額を倍にし、遠方からのファンを誘致することについて検討する。

平成16年度予算に反映する項目

--

組織、人員に関する提言

--

各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成14年度事務事業評価表

課長	担当

担当	競艇事業部	企画宣伝課	内線等	97-252
----	-------	-------	-----	--------

事業コード	事務事業名	出走表印刷発行事業		
根拠法令等		A 法令	B 条例	C 規則
		D その他	E なし	

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

にぎわいと活力あふれるまちづくり	競艇
------------------	----

事務事業の内容

対象	蒲郡競艇勝舟投票券購入予定者に
手段	出走表を印刷することによって
想定する成果	蒲郡競艇勝舟投票券購入数の増加を図る。

事業の概要

項目	平成13年度実績	平成14年度実績	平成15年度計画
印刷部数	5,466,500部	6,293,700部	6,284,000部
印刷経費	143,459,068円	143,959,333円	167,343,635円
入場人員	1,228,006人	1,202,588人	1,182,000人
売上額 <small>(自場のみ、BP/川崎、電話投票を除く)</small>	43,515,524,300円	40,965,543,200円	40,560,000,000円

成果指標

成果指標名	入場者1人当たりの出走表取得数	出走表1枚当たりの自場売上額
成果指標の説明	出走表印刷部数 / 蒲郡競艇場入場者数	自場売上額 / 出走表印刷数

事業の進捗状況 (モーターボート競走事業特別会計) (千円)

		平成13年度決算	平成14年度決算	平成15年度予算
成果指標	計画	-	-	5.3枚
	実績	4.5枚	5.3枚	-
成果指標	計画	-	-	6,454円
	実績	7,960円	6,508円	-
事業費	事業費	143,459	143,959	167,344
	人件費	2,508	2,479	2,527
	(人数)	0.3	0.3	0.3
	合計	145,967	146,438	169,871
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	145,967	146,438	169,871

事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明(問題点)
達成度	2	2	入場者1人当たりの取得数が多く、改善が必要である。
経済効率性	2	2	売上向上のため必要な印刷物であり、売上への貢献度は高い。ただ、売上減少が続いており、さらに経費節減が求められる。
事務効率性	2	2	追加印刷は、発注後、約30分以内に届く体制になっており、効率性が高い。
必要性	3	3	蒲郡競艇の勝舟投票券を購入するために必ず必要なものである。
小計	9 / 12 満点中	9 / 12 満点中	
市民参加度	1	1	市民参加はないが、競艇ファンの関心は高い。
合計	10 / 15 満点中	10 / 15 満点中	
総合評価	B	B	

これまでに実施した改善点

- ・イベント、ファンサービスなどの情報をできるだけ細かく掲載するようにした。
- ・各日とも多めに印刷せず、不足しそうな場合に追加印刷するように改善した。

今後改善すべき点

- ・各出走表設置場所での残数を把握し、印刷数を検討する。

平成16年度予算に反映する項目

--

組織、人員に関する提言

--

各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成14年度事務事業評価表

課長	担当

担当	競艇事業部	企画宣伝課	内線等	97-252
----	-------	-------	-----	--------

事業コード		事務事業名	インターネット及び携帯電話等通信事業				
根拠法令等			A法令	B条例	C規則	Dその他	Eなし

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

にぎわいと活力あふれるまちづくり	競艇
------------------	----

事務事業の内容

対象	蒲郡競艇について関心のある人に
手段	インターネットホームページ等を提供し、
想定する成果	蒲郡競艇の情報を広く提供する。

事業の概要

(円)

項目	平成13年度実績	平成14年度実績	平成15年度計画
ホームページ維持管理費委託料	735,000	945,000	1,890,000
携帯電話ホームページ設立等委託料	-	-	3,484,000
インターネットホームページアクセス数	15,927件	17,520件	20,000件

成果指標

成果指標名	ホームページアクセス数
成果指標の説明	ホームページへの年間アクセス数

事業の進捗状況

(モーターボート競走事業特別会計)

(千円)

		平成13年度決算	平成14年度決算	平成15年度予算
成果指標	計画	-	-	20,000件
	実績	15,927件	17,520件	-
成果指標	計画			
	実績			
事業費	事業費	735	945	5,374
	人件費	836	827	843
	(人数)	0.1	0.1	0.1
	合計	1,571	1,772	6,217
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	1,571	1,772	6,217

事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明(問題点)
達成度	2	2	平成15年度には、携帯電話ホームページも設立する予定であり、順調に推移している。
経済効率性	2	2	多くの人に競艇の情報を提供することができる。
事務効率性	2	2	インターネットホームページ更新を業者委託しており、迅速に更新ができる。
必要性	3	3	蒲郡競艇をインターネット等で広くPRするための1つの手段であり、インターネットや携帯電話の普及が著しい中、必要な事業である。
小計	9 / 12 満点中	9 / 12 満点中	
市民参加度	1	1	事業実施について市民参加はなされていないが、競艇ファンからの要望のある事業である。
合計	10 / 15 満点中	10 / 15 満点中	
総合評価	B	B	

これまでに実施した改善点

・毎節ごとに発行している競艇ニュース、ファンサービス、イベント等の新しい内容を常時更新するようにしている。

今後改善すべき点

・オープン懸賞クイズなどについて、インターネット、携帯電話を使つての申込みについて検討を進める。
・平成15年度から出走表をホームページから取り出せるように改善した。

平成16年度予算に反映する項目

--

組織、人員に関する提言

--

各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成14年度事務事業評価表

課長	担当

担当	競艇事業部	企画宣伝課	内線等	97-252
----	-------	-------	-----	--------

事業コード		事務事業名	インフォメーションセンター運営事業				
根拠法令等			A 法令	B 条例	C 規則	D その他	E なし

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

にぎわいと活力あふれるまちづくり	競艇
------------------	----

事務事業の内容

対象	蒲郡競艇場来場者に
手段	自場及び他場のレース情報、在宅での電話投票方法など競艇に関する情報等を提供することにより
想定する成果	蒲郡競艇来場者へのファンサービス向上を図る。

事業の概要

項目	平成13年度実績	平成14年度実績	平成15年度計画
インフォメーションセンター案内委託料	5,104,564円	5,881,006円	5,553,258円
派遣職員	2人	2人	2人
開設時間	通常レース：午前10時30分～午後4時45分・ナイトレース：午後2時～午後8時15分		

成果指標

成果指標名	インフォメーションセンター業務委託料
成果指標の説明	インフォメーションセンター業務委託料

事業の進捗状況 (モーターボート競走事業特別会計) (千円)

		平成13年度決算	平成14年度決算	平成15年度予算
成果指標	計画	-	-	5,554
	実績	5,105	5,881	-
成果指標	計画			
	実績			
事業費	事業費	5,105	5,881	5,554
	人件費	1,672	1,653	1,685
	(人数)	0.2	0.2	0.2
	合計	6,777	7,534	7,239
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	6,777	7,534	7,239

事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明(問題点)
達成度	1	1	開設以来のままで、展示内容が時代にあわなくなっているものがある。
経済効率性	2	1	案内、情報提供業務について委託しており、経済効率は良い。
事務効率性	2	2	案内、情報提供業務について委託しており、事務効率は良い。
必要性	2	2	蒲郡競艇来場者に在宅での舟券購入方法や情報を提供する場所であり、必要な事業である。
小計	7 / 12 満点中	6 / 12 満点中	
市民参加度	1	1	事業実施について市民参加はなされていないが、競艇ファンからの要望のある事業である。
合計	8 / 15 満点中	7 / 15 満点中	
総合評価	B	B	

これまでに実施した改善点

今後改善すべき点

- ・15年度において、TVの台数を増やし、他地区の開催レースも見ることができるようにする。
- ・ファンの要望及び経費面を考慮しながら、新しい情報サービスの紹介を検討する。

平成16年度予算に反映する項目

組織、人員に関する提言

各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成14年度事務事業評価表

課長	担当

担当	競艇事業部	企画宣伝課	内線等	97-252
----	-------	-------	-----	--------

事業コード		事務事業名	場内無料ドリンクサービス事業				
根拠法令等			A 法令	B 条例	C 規則	D その他	E なし

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

にぎわいと活力あふれるまちづくり	競艇
------------------	----

事務事業の内容

対象	蒲郡競艇場入場者に
手段	自動給茶機によるドリンクサービスすることによって
想定する成果	ファン来場促進を図る。

事業の概要

項目	平成13年度実績	平成14年度実績	平成15年度計画
有料入場者数(人)	1,228,006	1,208,241	1,200,000
年間購入額(円)	18,912,000	21,834,000	22,000,000
年間使用量(ℓ)	24,775	38,250	33,500

成果指標

成果指標名	原料1ℓ当り平均購入単価	入場者1人当り使用量
成果指標の説明	年間原料購入額/年間使用量(ℓ)	年間使用量/年間有料入場者数

事業の進捗状況 (モーターボート競走事業特別会計) (千円)

		平成13年度決算	平成14年度決算	平成15年度予算
成果指標	計画	-	-	656.7 円
	実績	763.0 円	570.0 円	-
成果指標	計画	-	-	0.028 ℓ
	実績	0.020 ℓ	0.032 ℓ	-
事業費	事業費	18,912	21,834	22,000
	人件費	6,686	6,610	6,737
	(人数)	0.8	0.8	0.8
	合計	25,598	28,444	28,737
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	25,598	28,444	28,737

事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	3	年間使用量が前年度の1.5倍あり、入場者がよく利用している。
経済効率性	2	2	納入業者の競争により原料単価が下がり、使用量の伸びに比べ購入費が少なくすんだ。
事務効率性	2	2	6箇所ある内1箇所はナイターレース期間中は使用頻度の少ない1箇所を閉鎖し、効率性を高めている。
必要性	2	3	他競艇場では行っていないドリンクサービス（5品目）を継続し来場促進を図る必要性あり。
小計	8 / 12 満点中	10 / 12 満点中	
市民参加度	3	1	
合計	11 / 15 満点中	11 / 15 満点中	
総合評価	B	B	原料の内、それまで不評であったコーヒー及びジュースの味が以前より低価格でよくなり使用量が伸びお客様の要望に応えられた。

これまでに実施した改善点

- ・業者と交渉の結果新年度から原料購入コストを下げて味をよくすることができた。

今後改善すべき点

- ・入場者の減少によりドリンクコーナー利用頻度の少ない部署を閉鎖し、人件費削減に向け検討したい。
- ・湯茶接待部署を業者委託にする方向で検討していきたい。

平成16年度予算に反映する項目

--

組織、人員に関する提言

--

各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成14年度事務事業評価表

課長	担当

担当	競艇事業部	企画宣伝課	内線等	97-252
----	-------	-------	-----	--------

事業コード	事務事業名	選手賞金等算出・支払事業		
根拠法令等	モーターボート競走選手処遇要領	A法令	B条例	C規則
			Dその他	Eなし

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

にぎわいと活力あふれるまちづくり	競艇
------------------	----

事務事業の内容

対象	蒲郡競艇のレース出場選手に
手段	正確・迅速選手賞金を支払うことにより
想定する成果	モーターボート競走の適正な運営を図る。

事業の概要

項目	平成13年度実績	平成14年度実績	平成15年度計画
選手賞金等支払額	1,407,096,200円	1,617,935,200円	1,686,264,000円
選手賞金等支払延べ選手数	1,506人	1,572人	1,601人
支払回数	33回	35回	36回

成果指標

成果指標名	選手賞金等支払額	選手賞金等支払延べ選手数
成果指標の説明	年間選手賞金等支払額	年間選手賞金等支払延べ選手数

事業の進捗状況 (モーターボート競走事業特別会計) (千円)

		平成13年度決算	平成14年度決算	平成15年度予算
成果指標	計画	-	-	1,686,264
	実績	1,407,097	1,617,936	-
成果指標	計画	-	-	1,601人
	実績	1,506人	1,572人	-
事業費	事業費	1,407,097	1,617,936	1,686,264
	人件費	2,508	2,479	2,527
	(人数)	0.3	0.3	0.3
	合計	1,409,605	1,620,415	1,688,791
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	1,409,605	1,620,415	1,688,791

事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	2	モーターボート競走選手処遇要領に基づき正確に支払いがされている。
経済効率性	2	2	モーターボート競走選手処遇要領に基づき支払いがされており、効率的に行っているが、売上の減少に伴い、全国モーターボート施行者協議会等での検討が必要と思われる。
事務効率性	2	2	優勝戦日の翌々日には口座振替を行うよう処理しており、事務効率性は高い。
必要性	3	3	モーターボート競走選手処遇要領に基づき支払いがされている。
小計	10 / 12 満点中	9 / 12 満点中	
市民参加度	-	-	
合計	10 / 15 満点中	9 / 15 満点中	
総合評価	A	B	

これまでに実施した改善点

・今まで直接渡していた参加賞、特別参加賞、ナイターレースに伴う手当を振込処理とし、事務の効率化を図った。

今後改善すべき点

・全国的に売上が下がっており、売上にみあった選手賞金等について全国モーターボート競走施行者協議会で検討することが必要と思われる。

平成16年度予算に反映する項目

--

組織、人員に関する提言

--

各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成14年度事務事業評価表

課長	担当

担当	競艇事業部	企画宣伝課	内線等	97-252
----	-------	-------	-----	--------

事業コード		事務事業名	出場選手斡旋及び開催日程調整事業				
根拠法令等	選手出場あっせん規程		A法令	B条例	C規則	Dその他	Eなし

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

にぎわいと活力あふれるまちづくり	競艇
------------------	----

事務事業の内容

対象	競艇開催日程に伴う出場選手の斡旋について
手段	出場斡旋依頼書の提出及び選手斡旋調整会議等で調整することにより
想定する成果	選手の斡旋提供を受ける。

事業の概要

項目	平成13年度実績	平成14年度実績	平成15年度計画
延べ斡旋選手数	1,506人	1,572人	1,601人
開催節数	33	35	36

成果指標

成果指標名	1節当たりの斡旋選手数
成果指標の説明	延べ斡旋選手数 / 開催節数

事業の進捗状況 (モーターボート競走事業特別会計) (千円)

		平成13年度決算	平成14年度決算	平成15年度予算
成果指標	計画	-	-	44.5人
	実績	45.6人	44.9人	-
成果指標	計画			
	実績			
事業費	事業費	100	142	344
	人件費	3,344	3,306	3,369
	(人数)	0.4	0.4	0.4
	合計	3,444	3,448	3,713
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	3,444	3,448	3,713

事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明(問題点)
達成度	3	2	出場戦選手あっせん規程及び調整会議に基づき確実に実施されている。また、できる限り優秀な選手の斡旋が受けられるように全国モーターボート競走会との連絡を密にしている。
経済効率性	3	3	平成14年度に斡旋依頼人数の見直しをし、経済効率を上げる努力をしている。
事務効率性	2	2	予算、人員に見合った成果をあげている。
必要性	3	3	レース開催のために施行者である市が実施すべき事項である。
小計	11 / 12 満点中	10 / 12 満点中	
市民参加度	1	1	
合計	12 / 15 満点中	11 / 15 満点中	
総合評価	A	A	

これまでに実施した改善点

・平成14年度からSG、G、G及び盆、正月、ゴールデンウィークレースを除き斡旋選手依頼人数を「44人から48人」を「42人から44人」に減少させた。ただし、14年度は愛知万博協賛レースを2節開催しており、延べ斡旋選手数が前年度より増加した。

今後改善すべき点

平成16年度予算に反映する項目

組織、人員に関する提言

各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載